



Upside Japan

THE TECH INSIDER

www.upsidejapan.com

! ホーム ! UPSIDEについて ! UpsideToday米国版 !

! コラム ! ビジネスモデル ! 注目の企業 ! キーパーソン ! 業界動向 ! アジア最新ニュース ! ITな暮らし !



Upside Japan / コラム



東京パリコートダジュール

中村伊知哉@LANTIC【第16回】

2000年3月17日

ぐるっと地球を回ったので、2週間の事実関係をリニアに点描する。

MITから成田まで

CSK-セガグループのチームがMITを訪問。シーマン、スペースチャンネル5、シェンムー、プーチ、ピコを教授や学生に見せてあげる。どや参ったか。メディアラボとの共同プロジェクト案件について協議。ビジネススクールであるスローンスクールとのプロジェクトも協議開始。

10名以上の教授と今後の協調に合意。打ち上げにチーム一行とNBAボストン・セルティックスの試合を観に繰り出す。バスケットは肉体の激突を避ける技巧である。闘争本能を去勢するゲームである。スポーツの本筋にない。と私は思っているが、エンタテインメントとしては否定できないと思った。中華街。ラボに戻り深夜レポート作成。

1時間クルマを走らせ家人とスキー。遊び。その近くのアウトレットにてPCソフトを探索。仕事。ボストンに戻り家人とスケート。遊び。深夜、TBSからの依頼の調べもの。仕事。

ボストン空港からNY経由、東京へ。毎度のことながらJFK空港での乗り換えは不便の極北。

スペースチャンネル5:何が楽しいって、“敵とダンスで闘う”っていうコンセプトが秀逸。間違いなく、伝説のゲーム『マイケルジャクソンズ ムーンウォーカー』にインスパイアされたに違いない。ちなみにマイ・ムーでは、100円を投入するとゲーセン中に「ハーフォー!!」というマイケルの雄たけびが響き渡り、結構恥ずかしい思いをしたものだ。ウェブサイトは<http://www.spacechannel5.com>。

プーチ:プーチには、猫のニャーチや鳥の子ピーチといったオトモダチがいる(本当)。きっと、ネズミだったらチューチ、牛だったらモーチ、馬だったらヒンチなのだろう。でも“チピーチ”って言いづらくない?

スローンスクール: Sloan Shool. 米国では大学院を“ スクール”と呼ぶことが多い。UCバークレー校のHaas School of Businessなどが有名。ウェブサイトは<http://mitsloan.mit.edu/>。

NBA:間違いなく世界最高のバスケットを見せてくれる、米国のプロバスケットボールリーグ。米国4大プロスポーツのうち、MLB、NFL、NBAの3つは米国生まれのス

注目記事

- ・MSNが音楽配信サービスに参入!
- ・ネットのコンテンツで金は取れるのか?
- ・マイクロソフトがトランスメタと提携!
- ・iモードがアメリカにやってくる!
- ・ハイテク株よ、底の底まで落ちてくれ
- ・略語の山に埋もれたB2Bマーケット



デジタル用語辞典:

検索



ポーツという共通点がある(NHLはカナダで結成された)。一度は生で見ておいたほうがいい。

家人とスキー：ボストンなど米北東部には、レベルの高いスキーリゾートが多数点在している。意外に知られていないことだが、第3回冬季オリンピックの開催地となったレークプラシッド(Lake Placid)はニューヨーク州にある(ニューヨーク市の北480km)。

JFK空港での乗り換え：コンチネンタル(CO)ならニューアーク空港での乗り換えが可能。アメリカン(AA)やユナイテッド(UA)のシカゴ・オヘア空港で乗換えるという手もある。成田や関空など4空港からしか北米に行けない日本に比べ、米国本土では15もの空港から日本に直行便が飛んでおり、乗り換えの選択は幅広い。ちなみに15の空港とはSEA、PDX、SFO、SJC、LAX、LAS、DFW、IAH、MSP、ORD、DTW、ATL、EWR、JFK、IAD(ANCは除く)。

日本のデジタル放送はマジでやばい

夕刻、成田着。コミックモーニング。ここから東京が遠い。ボストン - 東京、ドア・ツー・ドア20時間。時差14時間。自宅にてメールチェック。返事20通。日課なので書くまでもないが、青山にて今年から顧問を務める(社)音楽制作者連盟の奥田理事長はじめ数名と打ち合わせメシ。ポ・ガンボスのどんとが亡くなったことでしんみり。会員向けにデジタルパンク通信*なるレポートを定期的に発行することとした。

ここでパンクとは、秩序や様式をひっくり返すことを意味している。音楽にもビジネスにも政治にもパンクあり。私も一応むかしはパンク音楽やっていたが、これはひっくり返す精神のことであって、そういう種類の音楽ジャンルがあった訳ではなくて、むろんモヒカンピアスだった訳でもなくて、逆にそんな様式化されたファッションは秩序側に入っちゃった証拠な訳で、それはパンクでなく演歌だ。

永田町の国会議員会館にて民主党議員と意見交換。日本のデジタル放送マジやばいっすよ。行政マターじゃなくて政治マターっすよ。ちゃんと裁いてくださいよ。天ぷらおごってもらう。新宿のPCショップにて日本語ソフト3本とゲームソフト2本(戦国TURB、ルーマニア)。鉢山町にて建築家・楨文彦氏と情報交換。赤坂アークヒルズにて電通の方らと会談。S社のバーチャル何とかの館長やらないかウヒヒという怪しい案件。承諾。スシ。銀座。乱れる。

新宿のCSKにて地域家庭情報化プロジェクト打ち合わせ。通産省案件。通産省はマジメな仕事をしていると思う。スキヤキ定食。青山にてオリコンの取材。芸能界にデビューするわけではないが表紙だというからミョーにキンチョーする。狸穴の郵政研究所にてインターネット戦略研究会。アメリカの状況についてプレゼン。ラスプーチン橋本典明氏と郵政省K氏と永田町にてチーズ食いつつ深夜まで。どうしようもなくバカバカしいことやりてーと切に訴える。

バスで成田へ。主要各紙、週刊誌数誌、マンガ数点買い込み、パリに向かう。夕刻着、ホテルにてメディアラボ森氏と合流。シリアの pasta 屋。ボンソワおっさん久しぶり。シャンゼリゼでPCソフト、ゲームソフト、ケータイ電話など漁り、買わず。カフェでカルバドス。

(社)音楽制作者連盟：音制連 = FMP。'86年に結成され、'89年に社団法人として認可された、音楽プロダクションの団体。公式サイトは<http://www.fmp.or.jp/>。

ゲームは独自の表現様式を開拓しなければ死ぬ

雨。日仏文化センター。エッフェル塔界隈の市場(シジョウではなくイチバ)巡り、うさぎのレバーやヤギの頭。エルメス訪問。いずれも仕事。ムール貝。レ・アルの本屋。アクション、スポーツ、少女モノ、そしてギャグ、日本のマンガが多種大量に並んでおり、フランスがかなり勉強していることを実感。仕事。デ・プレ。遊び。ポンピドーセンター。仕事。中華。

雨。科学産業都市ラ・ビレット。仕事。OECD前川氏とムフタールにてチーズ。中華街、図書館、プロ・ニュ。遊び。オルセー美術館。仕事。和食屋。飲んだくれる。

雨。メールのマシンガン。カフェにてドイツ人A氏に教育プロジェクトの口利き依頼。シャルルドゴール空港から夕刻ニースへ。5年ぶりのコートダジュール。ボンジュール地中海。レンタカー借りて一気にモナコへ。F1グランプリのコースを回る。そこから一気に国境を超えてイタリアに入り冬のリビエラ男ってやつは。引き返してカンヌへ。アンコウ食う。

デジタルコンテンツの祭典、カンヌ映画祭のデジタル版、MILIAに審査員として参加。VIP室に案内され、米独仏の代表と4人で審査開始。いきなり激論。グラフィックスかストーリーか。開拓精神か作品の品質か。技術かパッションか。ここは青空かがやくカンヌ。光の暴力。ところがわれわれは暗い室内でランチはさみ延々と。夕刻、ホールにて基調講演を終えたセガ入交社長に船上へ拉致されゲーセンのプロジェクトに関し意見交換。パスタ。

MILIA大賞の審査つづき。ランチにて、ゲーム担当として参加したサンフランシスコ在住のG氏が、ゲームは独自の表現様式を開拓していかなければ死ぬ、と暗に著名エントリー作品をこきおろし、私と堅く握手。このパンクな男と知り合えたのが今回の収穫。また審査。おおむね片づく。

少し展示会場を回る。300社の出展。アート系CD-ROM、教育ソフト、ゲーム、オンラインで4等分という感じ。ゲームとオンラインがのびてきていて、今回のMILIA大賞にもEコマースとインタラクティブテレビの部門が新設された。しかし参加作品のレベルはヨーロッパのアート系や教育系が高く、底力をみた。可能性を感じる。腐ったゲームや商売サイトばかり作ってはいけな。夕刻、カーニバル中のニースへ。旧市街うろつきパスタ。

科学産業都市ラ・ビレット:パリ19区のラ・ビレット公園(PARC de la Villette)内に位置する、世界最大級の科学施設。50ヘクタールの敷地に展示施設、国際会議場、図書館、プラネタリウムなどを備えている。ジェオードという巨大な水晶玉のような建物が有名で、ルーブル美術館のピラミッドよりもカッコイイ。1000円程度の入場料で1日中遊べるのでオトク感が高い。ウェブサイトは[こちら](#)。

実物のアートが持つ強い生命力

メール。メール。メール。青と金しか色が見えない海岸にてパスタ。

展示会場のタレント発掘コーナーに参加している日本人学生と話す。独りでこの美しい作品ひっさげて来たのか。カッコいいなあ。

リハーサルを経てMILIA大賞発表。映画祭と同じ大ホールにて。久しぶりに羽織ハカマでステージ。本番で何かギャグかまそうと思ったがみんなマジなのでやめた。テレビがいっぱい来てたからかなあ。4本のグランプリは結果としてバランスよく納まった。イベント終了。パーティー。 Pasta。

寝ずにクルマでニースへ。ヨーロッパの標準化機関ETSIのあるソフィアアンティボリス行きたい、時間なし、次回の宿題。ルノワール之家に寄りたい、時間なし、次回の宿題。海岸沿いのデュフィ美術館がなくなってる、転居したらしい、次回の宿題。マチス美術館、次回の宿題。シャガール美術館、次回の宿題。

実物のアートはそれだけが持つ生命力をくれるので、訪れるたびに、その土地のアートを浴びておかないといけないんだが、そうだ地酒と同じだ、でも今回はステキなデジタルをずぶずぶに浴びたからまあいいや。クリエイティビティ万歳。パリ経由、ボストンへ。コートダジュールとは時差6時間だが気温差30度で大雪。

ソフィアアンティボリス:南フランスはニース郊外にある、ヨーロッパ最大のテクノポリス。フランステレコムやアエロスパシアルといったフランスを代表する企業の研究所はもちろん、米TIやIBMの研究拠点も置かれている。日本企業でも、トヨタ自動車やアイシン精機が進出している。

中村伊知哉 プロフィール



マサチューセッツ工科大学 客員教授
'61年生、京都市出身。京都大学経済学部卒。

在学中はロックバンド“少年ナイフ”のディレクターで活躍。
'84年、郵政省入省。'93年からパリに駐在し、'95年に帰国後は郵政大臣官房総務課課長補佐を務める。'98年、郵政省を退官し、(株)CSK特別顧問に就任。同年、マサチューセッツ工科大学 客員教授に就任。

著書に『インターネット,自由を我等に』(アスキー出版局)などがある。趣味は、ずばり“メディア”。

ホームページ: <http://www.media.mit.edu/ ichiya/jpn.htm>

(C)Hajime Anzai

▶ [中村伊知哉@LANTIC【連載リスト】](#)
(<http://www.upsidejapan.com/upside/column...>)

(中村伊知哉)

！ [ASCII24](#) ！ [ASCII24 Business Center](#) ！ [日刊アスキー Linux](#) ！ [アスキーデジタル用語辞典](#) ！
！ [auto-ASCII24](#) ！ [Shes.net](#) ！ [ASCII Job Serve.](#) ！ [アスキートップ](#) ！

！ [個人情報の取扱について](#) ！ [編集部へのコンタクト\(info@upsidejapan.com\)](#) ！ [広告掲載のご案内](#) ！

Copyright (C)1993-2000 Upside Media Inc.
Copyright (C)2000 ASCII Corporation.
All rights reserved.